

第1回 こころ部会 報告書

令和7年5月16日

開催日時	令和7年5月16日(金)14:00～	場所	千曲市ふれあい福祉センター
部会員	千曲市精神障害家族会/坂城町民生児童委員協議会 訪問看護ステーションはる風/訪問看護ステーションあやめ 稲荷山太陽の園/しょう相談支援センター / SAKURA長野南センター 長野保健福祉事務所/長野市障害者地域移行コーディネートセンター 千曲・坂城障がい者児基幹相談支援センター / 坂城町福祉健康課 千曲市保健センター / 千曲市福祉課		
			出席 14名

(1) 報告事項、ほか

○行政より

千曲市福祉課:橋立前障がい者支援係長の後任に緑川係長が着任。
坂城町福祉健康課:塚本前福祉係長の後任に福田係長が着任。

○千曲・坂城基幹相談支援センターより 報告事項なし

○ひこばえの会(千曲・坂城地域の精神障がいピアの会)について

ひこばえの会は、千曲・坂城地域に発足した精神障がい当事者の会である。
昨年と同様、地域活動支援センターCoCoレストにて毎月開催される予定。
参加者で相談して内容を決めているが、今年度は福祉制度や服薬についての勉強会なども行われる予定。

(2) 協議事項 および 内容

(1)今年度の活動について

今年度はひこばえの会との連携を意識しつつ、「障がいの理解」「当事者の声」を広める活動に繋がる各団体が実施している取組に関する集約および活用方法の検討や、どこにもつながっていない方への支援・アプローチの検討を行っていく予定。また前年同様Nimo包括との連携を意識し活動していく。

(2)各団体の取組について

各団体から集約された「障がいの理解」「当事者の声」を広めることに繋がる取り組みを踏まえ、部会内で情報共有を行った。各団体がどのような活動を行っているか知ることができるという声がある一方、今後、このアンケートをさらにどのような形で活用していくかが今後の課題となった。

(3)グループワーク

3つのグループに分かれ、どこにもつながっていない方への支援についてグループワークを行った。出た意見としては、家族が障がい者を匿い、親が高齢になって初めて存在が明るみになるといった例が挙げられた。8050問題が深刻化する今後においては同様の事例がさらに見れるのではといった意見が挙げられた。また、地域の希薄化により隣の家族がどのような人かわからないため、とりわけ障がい者への理解や障がい者の地域での生活が難しくなっているといった意見が上がった。このような課題に対し、障がい者を対象とした相談支援のフローチャートの作成や、介護・障害・医療等が連携した重層的支援の拡充が重要という意見が挙げられた。

(4) その他(お知らせ・次回開催日など)

次回こころ部会は8月22日(金)14時より千曲市ふれあい福祉センターにて行う。
Nimo包括検討委員会は6月18日(水)16時より千曲市ふれあい福祉センターにて行う。